



平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年10月29日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9818

URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古野 晃

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統轄

(氏名) 青木 尚史

TEL 06-6685-5106

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,839	△3.5	423	32.9	449	31.4	286	54.5
27年3月期第2四半期	8,124	10.0	318	△13.0	342	△12.4	185	△11.4

(注) 包括利益 平成28年3月期第2四半期 263百万円(27.9%) 平成27年3月期第2四半期 205百万円(△9.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	36.64	—
27年3月期第2四半期	23.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	12,606	9,644	76.5
27年3月期	13,528	9,539	70.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 9,644百万円 27年3月期 9,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
28年3月期	—	6.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	16,900	△4.1	890	2.5	930	1.5	546	4.4
								69.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期 2Q	8,046,500株	27年3月期	8,046,500株
28年3月期 2Q	361,225株	27年3月期	216,025株
28年3月期 2Q	7,806,275株	27年3月期 2Q	7,830,514株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は一部に弱さがみられるものの緩やかな回復基調が続いています。また、米国や欧州においても景気は回復傾向にあります。中国やアジア新興国における経済減速といった不安材料があり、景気の先行きは予断の許さない状況にあります。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は、7,839百万円と前年同四半期と比べ285百万円(3.5%)の減収となりました。

損益面では、在宅医療機器のレンタル、医療ガス、産業ガス及び住宅設備機器の販売増加により、売上総利益は、3,096百万円と前年同四半期と比べ78百万円(2.6%)増加し、販売費等の経費削減により、営業利益は、423百万円と前年同四半期と比べ104百万円(32.9%)の増益となりました。

営業外収益と営業外費用を加減算した経常利益は、449百万円と前年同四半期と比べ107百万円(31.4%)の増益となり、特別利益の増加もあり、法人税、住民税及び事業税等控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、286百万円と前年同四半期と比べ100百万円(54.5%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① リビング事業

当セグメントにおきましては、仕入価格に連動した販売単価の下落によりLPガスの売上高は減収となり、太陽光発電システムを始めとする住宅設備機器の販売は好調でしたが、売上高は、5,861百万円と前年同四半期と比べ316百万円(5.1%)の減収となりました。

② アクア事業

当セグメントにおきましては、需要期である夏場における新規ユーザーの獲得が思わしくなく、また、単位消費量も減少傾向にあり、売上高は、511百万円と前年同四半期と比べ31百万円(5.8%)の減収となりました。

③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、第1四半期に引続き、酸素濃縮器等の在宅医療機器のレンタル及び酸素等の医療ガス、炭酸・窒素等の産業ガスの販売が好調であり、売上高は、1,466百万円と前年同四半期と比べ62百万円(4.4%)の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は12,606百万円となり、前連結会計年度末に比べ922百万円の減少となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少861百万円、現金及び預金の減少89百万円、のれんの減少79百万円及び土地の増加221百万円であります。

負債は2,962百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,027百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少572百万円と、未払法人税の減少49百万円であります。

純資産は9,644百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加235百万円及び自己株式の減少107百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は平成27年5月14日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,006,480	3,916,647
受取手形及び売掛金	2,896,019	2,034,711
商品及び製品	371,318	329,504
繰延税金資産	79,191	81,152
その他	392,802	365,839
貸倒引当金	△ 16,201	△ 11,681
流動資産合計	7,729,611	6,716,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,150,063	1,128,822
機械装置及び運搬具(純額)	581,519	569,745
土地	1,758,446	1,979,495
リース資産(純額)	199,848	203,872
その他(純額)	388,628	418,428
有形固定資産合計	4,078,507	4,300,364
無形固定資産		
のれん	1,096,771	1,017,394
その他	50,806	42,383
無形固定資産合計	1,147,577	1,059,778
投資その他の資産		
投資有価証券	366,686	332,913
関係会社株式	9,400	9,400
その他	203,422	189,613
貸倒引当金	△ 6,277	△ 1,506
投資その他の資産合計	573,231	530,420
固定資産合計	5,799,316	5,890,563
資産合計	13,528,928	12,606,736

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,092,653	1,519,965
1年内返済予定の長期借入金	17,709	18,000
リース債務	74,073	77,108
未払法人税等	249,620	200,435
役員賞与引当金	28,600	13,200
その他	889,088	504,642
流動負債合計	3,351,745	2,333,351
固定負債		
長期借入金	42,960	29,170
長期未払金	117,140	112,413
リース債務	138,804	140,701
繰延税金負債	73,977	66,718
役員退職慰労引当金	203,415	216,525
その他	61,741	63,653
固定負債合計	638,039	629,182
負債合計	3,989,785	2,962,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	7,518,977	7,754,527
自己株式	△ 144,753	△ 252,346
株主資本合計	9,430,696	9,558,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,446	85,549
その他の包括利益累計額合計	108,446	85,549
純資産合計	9,539,142	9,644,202
負債純資産合計	13,528,928	12,606,736

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	8,124,909	7,839,047
売上原価	5,106,539	4,742,572
売上総利益	3,018,370	3,096,475
販売費及び一般管理費	2,699,542	2,672,851
営業利益	318,828	423,623
営業外収益		
受取利息	795	1,215
受取配当金	6,275	6,702
受取賃貸料	8,222	8,121
その他	14,356	13,184
営業外収益合計	29,649	29,224
営業外費用		
支払利息	1,428	690
売上割引	915	533
不動産賃貸費用	615	583
その他	3,219	1,334
営業外費用合計	6,179	3,142
経常利益	342,297	449,705
特別利益		
固定資産売却益	4,379	3,016
事業譲渡益	—	36,000
特別利益合計	4,379	39,016
特別損失		
固定資産除売却損	814	520
投資有価証券売却損	3,729	—
役員退職功労加算金	7,001	—
特別損失合計	11,545	520
税金等調整前四半期純利益	335,131	488,201
法人税、住民税及び事業税	135,942	200,168
法人税等調整額	14,066	1,997
法人税等合計	150,008	202,165
四半期純利益	185,123	286,035
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	185,123	286,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,630	△ 22,897
その他の包括利益合計	20,630	△ 22,897
四半期包括利益	205,753	263,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,753	263,138

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

当社は、平成27年8月31日開催の取締役会決議により、取得株数150,000株、金額111,150千円を上限として自己株式の取得を行っております。当第2四半期連結累計期間において、自己株式を145,200株取得いたしました。この結果、自己株式が107,593千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が252,346千円となっております。